

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成29年2月2日 (2017.2.2)

【公開番号】特開2015-178006(P2015-178006A)

【公開日】平成27年10月8日 (2015.10.8)

【年通号数】公開・登録公報2015-063

【出願番号】特願2015-115897(P2015-115897)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 Z

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】平成28年12月15日 (2016.12.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 9】

本発明の遊技機(1)は、可動役物(211~218)と、該可動役物(211~218)を作動させる作動手段(341)と、該作動手段(341)による前記可動役物(211~218)の作動を制御する制御手段(320、340)と、各種制御を行うための電子回路を構成する配線(2103)が形成され、厚み方向に湾曲可能な薄型プリント基板(1801)とを備え、該薄型プリント基板(1801)は、前記配線(2103)を含んで構成された複数の配線層(2102)を有しており、薄型プリント基板(1801)には、厚み方向に湾曲させた湾曲部(1809)が形成されており、該湾曲部(1809)には、前記配線層(2102)間を電氣的に接続するための層間接続部(2104)が設けられており、該層間接続部(2104)は、所定の間隔を設けて配置された複数のスルーホール(2105)により構成されており、該スルーホール(2105)同士は、前記湾曲部(1809)の湾曲方向(X)とは異なる方向に並んで配置され、かつ、前記湾曲部(1809)の湾曲方向(X)に交差する方向に所定の間隔を設けて配置されている。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

可動役物と、

該可動役物を作動させる作動手段と、

該作動手段による前記可動役物の作動を制御する制御手段と、

各種制御を行うための電子回路を構成する配線が形成され、厚み方向に湾曲可能な薄型プリント基板とを備え、

該薄型プリント基板は、前記配線を含んで構成された複数の配線層を有しており、

前記薄型プリント基板には、厚み方向に湾曲させた湾曲部が形成されており、

該湾曲部には、前記配線層間を電氣的に接続するための層間接続部が設けられており、

該層間接続部は、所定の間隔を設けて配置された複数のスルーホールにより構成されており、

該スルーホール同士は、前記湾曲部の湾曲方向とは異なる方向に並んで配置され、かつ、前記湾曲部の湾曲方向に交差する方向に所定の間隔を設けて配置されていることを特徴とする遊技機。